

# 15 こんなときには

●ミシンの調子が悪い場合は、まず次の原因を確かめましょう。ミシンの場合、ちょっとした使用上の誤りから起る原因が多いものです。一度その原因を確かめ、処理しましょう。もし、それでもなおらない場合は、最寄りのブラザー販売店にお申し付けください。

調子よくぬえない状態	原因	処 理
1. 布地を送らない	布押さえの圧力が弱すぎる場合	押さえ調節ねじを右へ回し押さえ圧力を強くします。
2. 針が折れる	1. 針が曲がっていたり、針先がつぶれている場合	正しい針と取り替えます。
	2. 針の取り付けが悪い場合	正しく取り付けます。
	3. 布地を無理に引っ張った場合	ぬいながら布地を強く押さえたり引っ張らないでください。
3. 糸が切れる	1. 糸の通し方がまちがっている場合	正しく通し直します。
	2. 糸が必要以外のところから入っている場合	糸かけなどに糸がからんでいないか確かめます。
	3. 糸調子が強すぎる場合	〈糸調子〉をご覧ください。
	4. 針の取り付けが悪い場合	針の取り付け方を確かめてください。
	5. 悪い針を使用した場合	針はブラザー針HLX5をご使用ください。HAX1もご使用できます。
4. 目飛びする	1. 針が曲がっていたり、針先がつぶれている場合	正しい針と取り替えます。
	2. 針の取り付けが不完全な場合	正しく取り付けます。
	3. 悪い針を使用した場合	針はブラザー針HLX5をご使用ください。HAX1もご使用できます。
	4. 糸の通し方がまちがっている場合	正しく通し直します。
	5. 布押さえの圧力が弱すぎる場合	押さえ調節ねじを右へ回し押さえ圧力を強くします。
5. 縫い目の調子が悪い	糸調子が完全でない場合	〈糸調子〉をご覧ください。
6. ぬい物にしわがよる	1. 糸調子が強すぎる場合	薄物をぬうときは、できるだけ調子をゆるめます。
	2. 糸の通し方がまちがっていたり必要以外のところから入っている場合	正しく通します。
7. 布地の切れ味が悪い	1. メスのかみ合いが悪い場合	〈メスの交換〉をご覧ください。
	2. 刃先が摩耗している場合	新しいメスと取り替えます。

## ●アフターサービスについて

- お買い上げの際、販売店でお渡しする保証書は大切に保存してください。
- 無料修理保証期間は、お買い上げ日より1年間です。(詳しくは保証書をご覧ください。)それ以後の修理については、お買い上げの販売店、または最寄りのブラザー販売店にご相談ください。
- 当社はこのミシンの補修用性能部品を、お買い上げ日から最低8年保有しています。  
・性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
- その他のアフターサービスについてご不明の場合は、お買い上げの販売店、または下記の〈お客様相談コーナー〉へお問い合わせください。

### お客様相談コーナー

北海道事業所 〒060 札幌市中央区南三条西3-2-2 TEL: (011)261-6631  
 東北事業所 〒980 仙台市青葉区一番町2-3-10 TEL: (022)227-8877  
 東京事業所 〒104 東京都中央区京橋3-3-8 TEL: (03)3281-4204  
 中部事業所 〒467 名古屋市瑞穂区塩入町11-5 TEL: (052)824-3193  
 関西事業所 〒542 大阪市中央区心斎橋筋1-2-19 TEL: (06) 252-1797  
 中国事業所 〒730 広島市中区胡町4-28 TEL: (082)240-3762  
 四国事業所 〒760 高松市寿町1-1-5 TEL: (0878)51-7342  
 九州事業所 〒812 福岡市博多区博多駅前2-20-1 TEL: (092)431-3894  
 沖縄事業所 〒900 那覇市泊3-1-2 TEL: (098)868-4511

### ブラザー工業株式会社

名古屋市瑞穂区苗代町15-1 〒467  
 TEL: (052)824-2511(代表)

◎ブラザー製品についてご意見、ご要望がございましたら、お買い上げの販売店または上記の〈お客様相談コーナー〉へご連絡ください。

\*上記の電話番号および住所は、都合により変更することがありますのでご了承ください。

116-233  
 193233-0-01  
 9403①

3本糸縁かがりぬいミシン

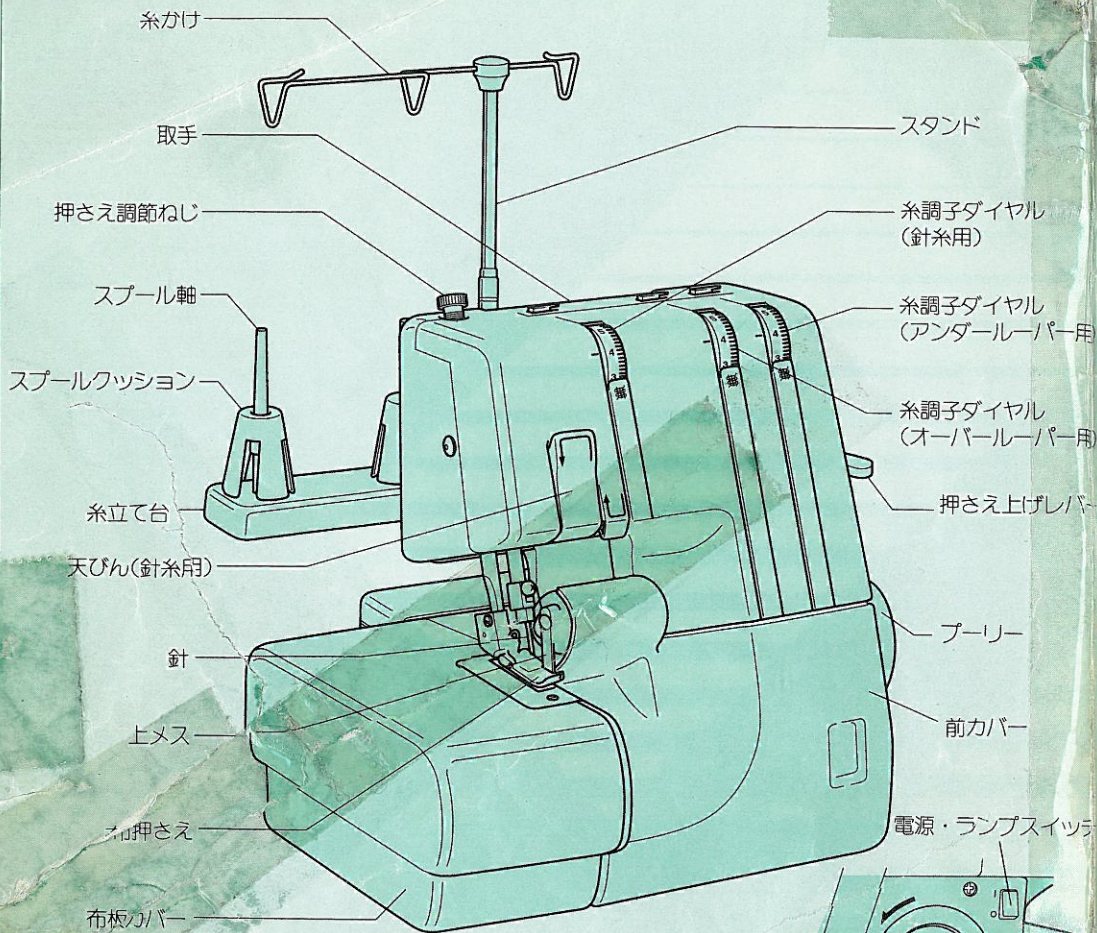
# ホームロック

(TE4-B233型)

## 取扱説明書

お買い上げまことにありがとうございます。この製品の素晴らしい機能と、その正しい使いかたをご理解いただくために、この〈取扱説明書〉を最後までよくお読みください。  
 お読みになったあとは、保証書とともに、必ず保存してください。

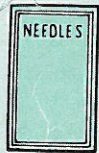
# 1 各部の名称



## ■付属品



ミシン針



HL×5  
11番……2本  
14番……2本

糸(3個)



ねじまわし



糸こまキャップ3個



ピンセット



ネット 2個



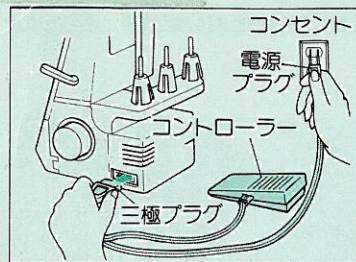
ミシンブラシ



ねじまわし 1個

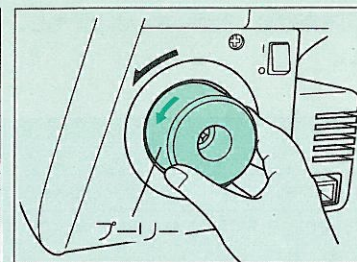
# 2 使用前の準備

## ●電源コード



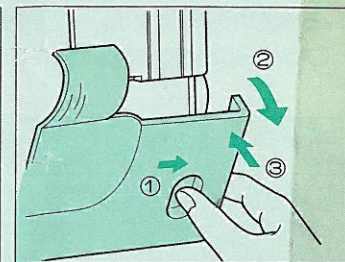
※ミシンを使用しないときは、必ず電源スイッチをOFFにするか、コンセントから電源プラグを抜いてください。

## ●ミシンの回転方向



プーリーの回転方向は、普通の家庭用ミシンと同じ方向です。

## ●前カバーの開閉



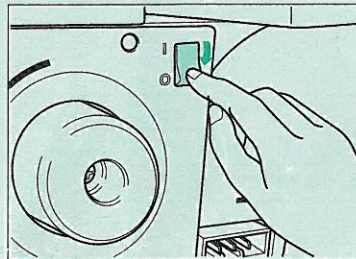
●開くには……  
①右へ引き、②前カバーを開きます。

●閉じるには……  
③前カバーを本体のほうへかたく押し込みます。

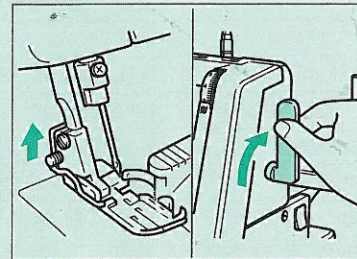
■ご注意  
ミシンを操作するときは、必ず

# 3 糸の通し方

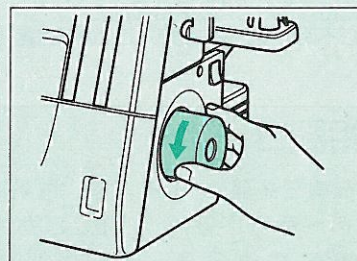
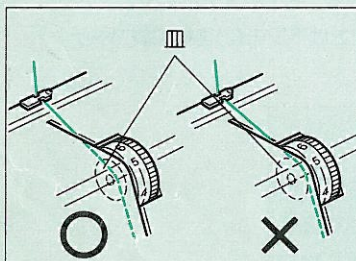
## ●糸を通す前に



1) 安全のため電源スイッチを(OFF)にします。



2) 押さえ上げレバーを上げて、布押さえを上げます。布押さえが上がっているときは、ミシン内部の皿が開き、糸が正しく入ります。そうしないと、正しい糸調子が得られません。



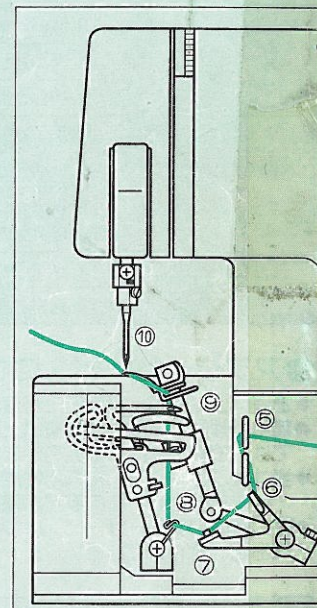
3) プーリーを回しながら、オーバールーパー糸、アンダールーパー糸、針糸それぞれの糸通ししやすい位置をさがし、下記の順序で通します。

## ●糸通しの順序

次の順に糸を通してください。

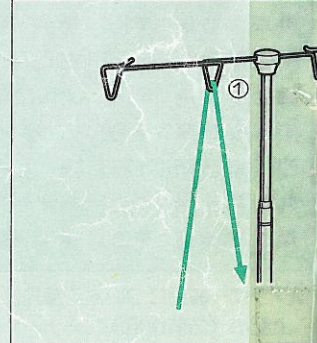
- 1) オーバールーパー糸(糸調子ダイヤル目盛の色: 緑)
- 2) アンダールーパー糸(糸調子ダイヤル目盛の色: 青)
- 3) 針糸 (糸調子ダイヤル目盛の色: 黄)

## ■オーバールーパー



※前カバーと布板カバーを開き、

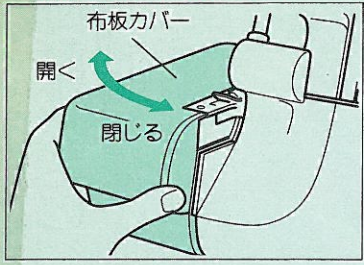
## ●番号順に糸を通します



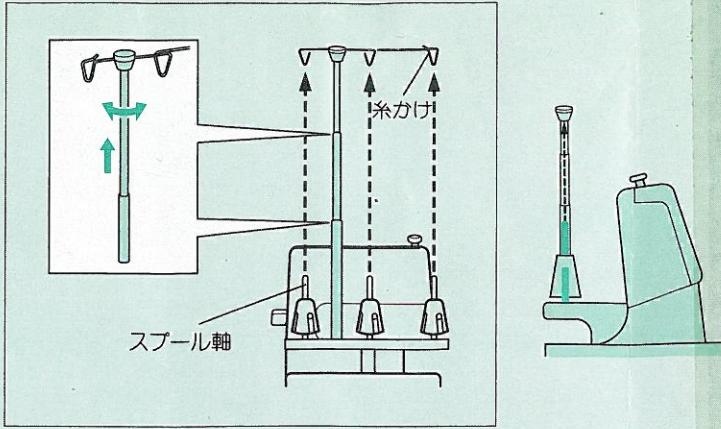
プーリーを回し、オーバールーパー

122991-002

●布板カバーの開閉



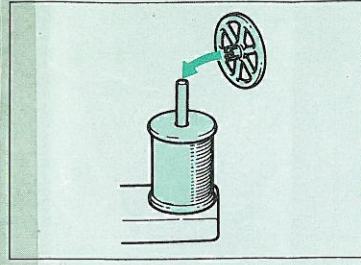
●糸かけスタンドの位置決め



スタンドを伸ばし、糸かけがスプール軸の真上にくるように位置を決めます。

カバーと布板カバーを閉じてください。

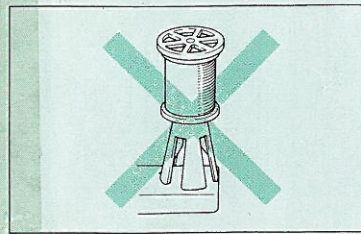
●糸こまキャップの取り付け方



チーズ巻き



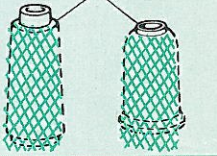
このマシンはチーズ巻き糸と、こま巻き糸が使用できます。  
 ※こま巻き糸は、糸巻きの糸止めみぞのあるほうを下にしてスプール軸にはめてください。  
 ※チーズ巻きの時は、スプールクッションをご利用ください。



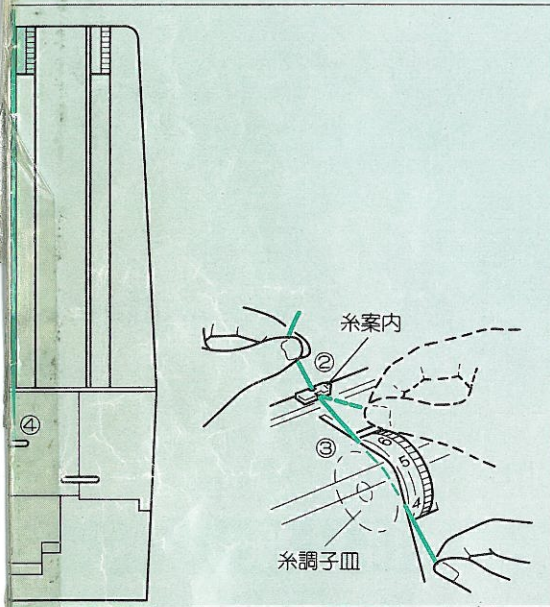
■ご注意

●ウーリーナイロン糸を使用するときや、糸が糸案内からはずれるときは、ネットを付けてお使いください。

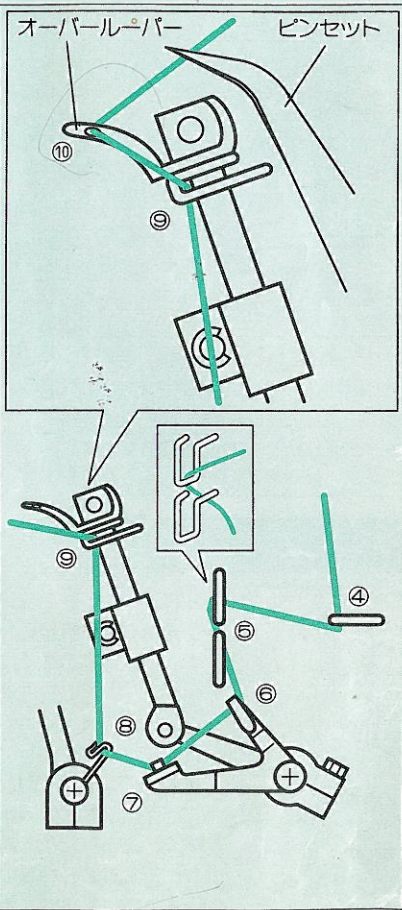
ネット上端と糸巻き上端を合わせます。



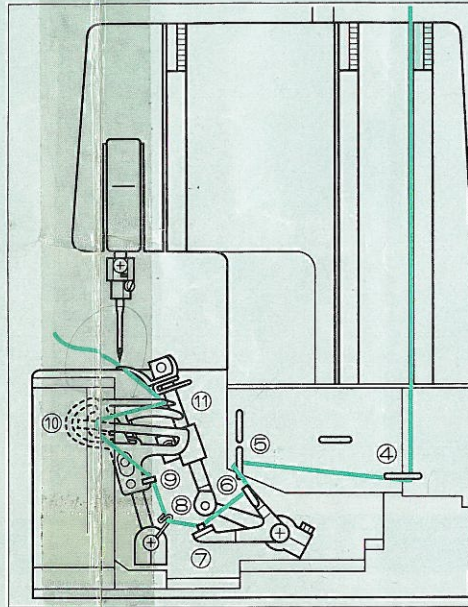
■糸の通し方



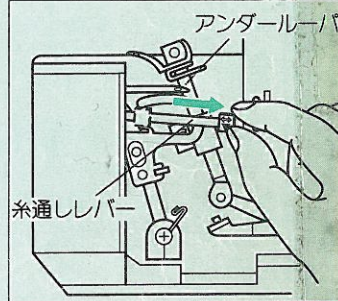
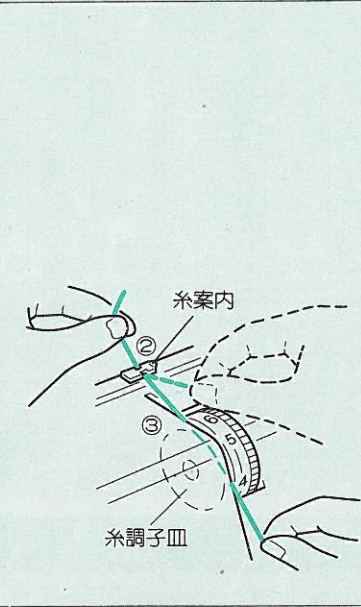
青色のしるしに糸を通します。



■アンダールーパー糸の通し方

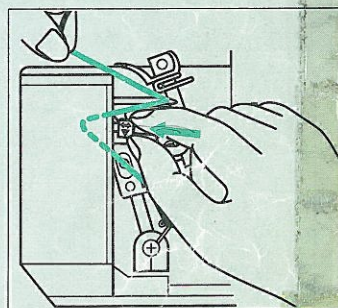
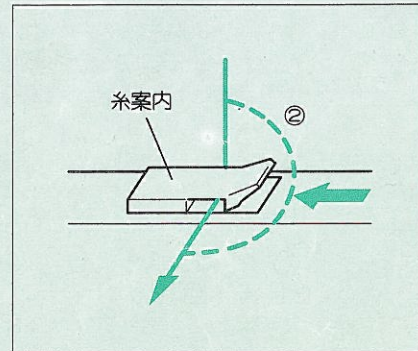
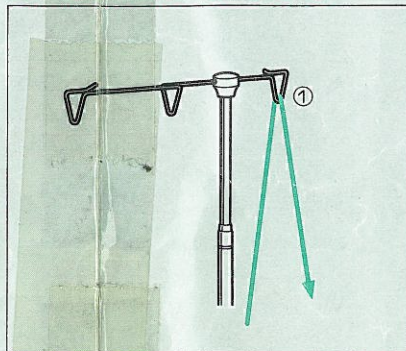


※前カバーと布板カバーを開き、青色のしるしに糸を通します。



プーリーを回しアンダールーパーの位置を右側へ寄せます。糸通しレバーを引き出します。番号順に糸を通します。

●番号順に糸を通します



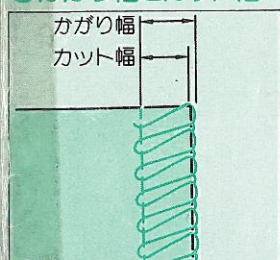
糸のはしを持ちながら、糸通しレバーをもとの位置にもどします。

■ご注意  
 糸通しレバーをもどすときは、▲印の位置に合わせて下さい。

糸を通しやすい位置にします。 ※糸は15cmほど引き出しておきます。

# 4 かがり幅の調節

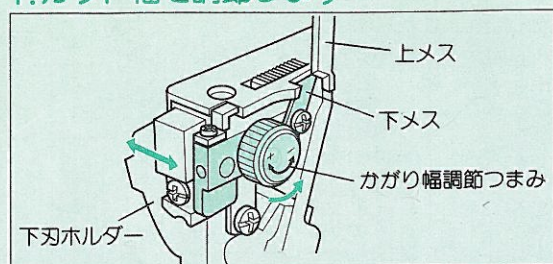
## ●かがり幅とカット幅



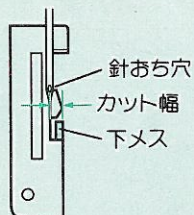
※かがり幅は下記のように調節できます。

薄地⇒ 3~4mm  
普通地・厚地⇒3~5mm

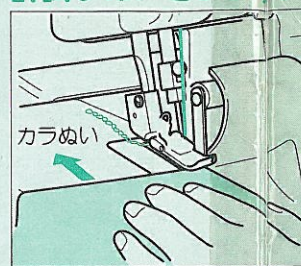
## 1. カット幅を調節します



かがり幅調節つまみを回し、下メスホルダーを移動させ調節します。(標準3.5mm)



## 2. 試しぬいをします。

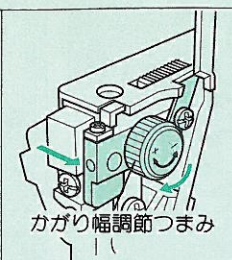


## ●こんなときは

かがり幅より  
カット幅が狭い場合



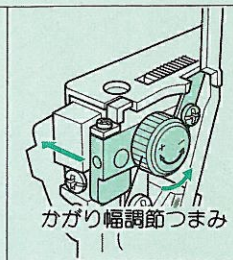
※調節後試しぬいをします。



かがり幅より  
カット幅が広い場合

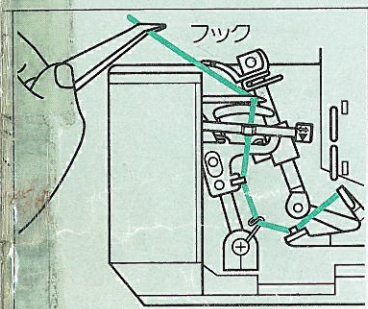


※調節後試しぬいをします。

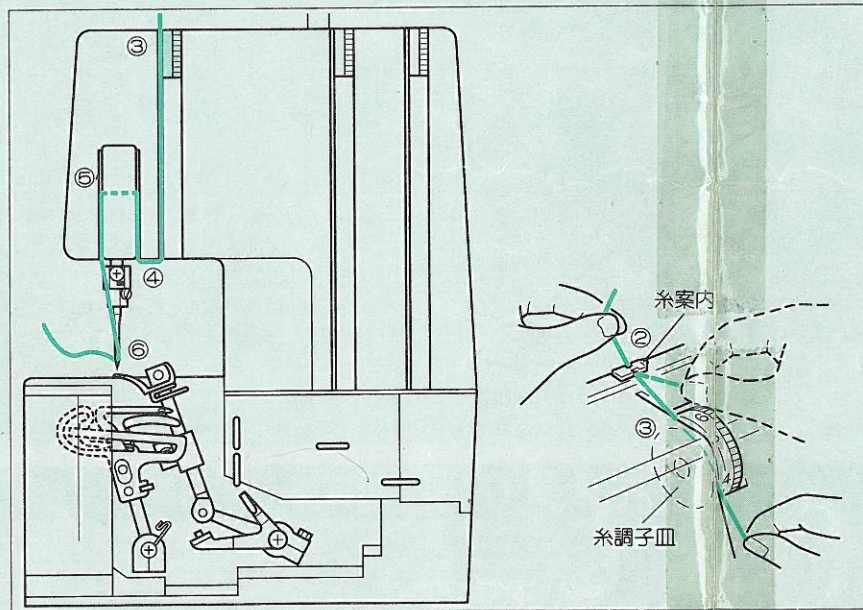


## ■針糸の通し方

※必ず、アンダーおよびオーバーラーパー糸を通してから行ってください。

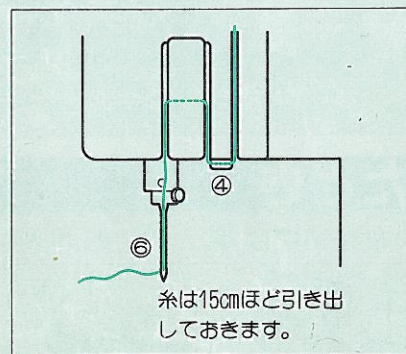
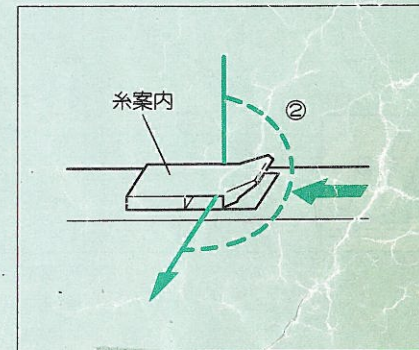
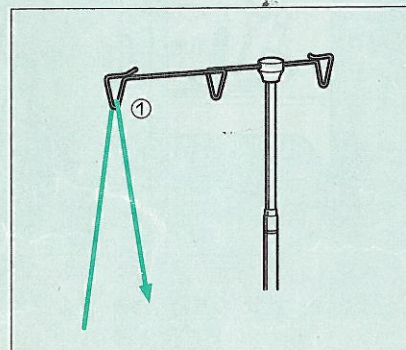


アンダーラーパーに糸を通し、フックに糸をかけます。



※前カバーと布板カバーを開き、オレンジのしるしに糸を通します。

## ●番号順に糸を通します



糸は15cmほど引き出しておきます。

## ランプの点灯及び交換



### ●ランプの点灯及び消灯

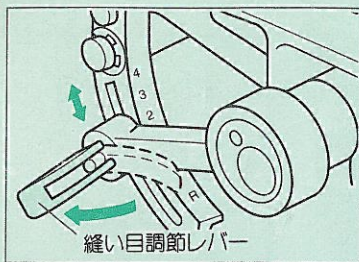
ランプスイッチは電源スイッチと共用になっています。

### ●ランプの交換

締めねじをゆるめて、ランプカバーをはずします。ランプを反時計方向に回してはずし、新しいランプに取り替えます。

※ランプ(100V、12W)は最寄りのプラザ販売店でお買い求め下さい。 202322-050 E1電球入

## 5 縫い目ピッチの調節



※縫い目調節の目盛は縫い目ピッチで、例えば“4”は約4mmの縫い目ピッチです。最小2mmから最大4mmまで調節できます。“R~2”の目盛は巻き縫い目です。

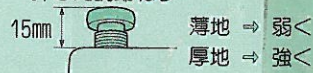
布板カバーを開き、縫い目調節レバーをおこし、目盛りを合わせます。縫い目ピッチ調節後、縫い目調節レバーを確実にとじます。

## 6 押さえ圧力の調節



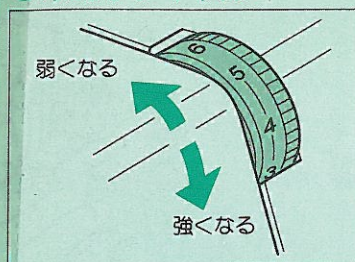
ほとんどの場合、押さえ圧力を調節する必要はありませんが、調節される場合には次の要領で行います。

(普通地の目安)  
押さえ調節ねじ



## 7 糸調子

### ●糸調子ダイヤル



### ●布地の種類と糸調子ダイヤルの調節目安

①下記のように合わせ、試しぬいをしてください。

糸調子ダイヤル	
針糸用	4
オーバーラー糸用	4
アンダーラー糸用	4

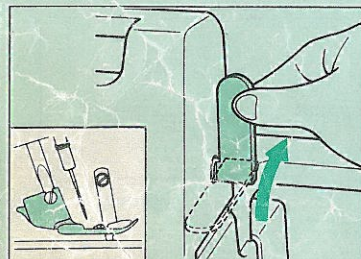
②布厚により下記の範囲で調節してください。



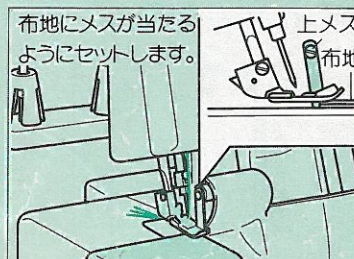
①糸調子は、布地の種類や糸の太さなどによって異なりますから、布地や糸に合った糸調子をとってください。  
②糸調子の手順は、最初に針糸から正しい糸調子に合わせてください。

## 8 縁かがり(試しぬい)

### ●押さえ上げレバー

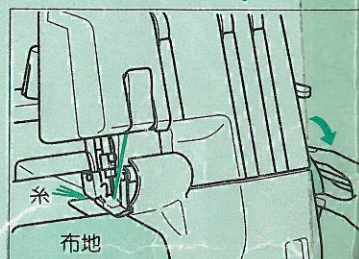


### 1. 試し布をセットします



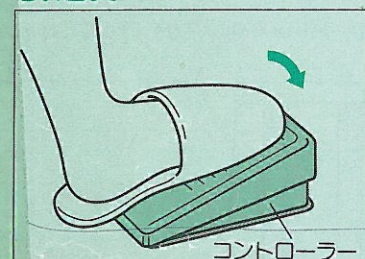
布地をセットし布押さえを下げます。  
※前カバーと布板カバーは閉じてください。

### 2. スタートします



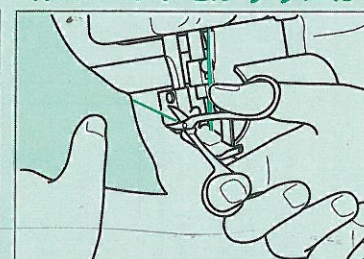
プーリーを2~3回静かに回し、糸のガラムぐあいを確認め、ゆっくりぬい始めます。  
※布地は自動的に送られますから、手は布地をぬいたいと思う方向に導くだけにしてください。

### 3. 速度



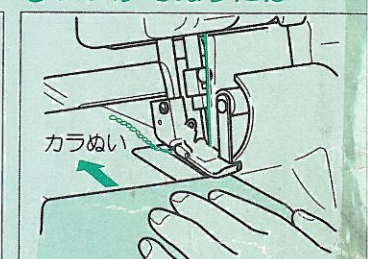
コントローラーは強く踏むほど速くなります。  
※コントローラーの上に、ものをのせないでください。  
※ミシンを連続してお使いになりますと、モーターやコントローラーは少しあたたかくなりますが、性能上はまったくさしつかえありません。

### 4. ぬいものをはずすには



①布地の端までぬい終わりましたら、そのままミシンを低速で回し、カラぬいをします。  
②布地の端より約5cm残し、カラぬいをした糸を切ります。

### ●つづけてぬうには



布押さえを上げずにそのまま次の布地をぬいます。  
※カラぬいができているときは、布押さえを上げる必要はありません。

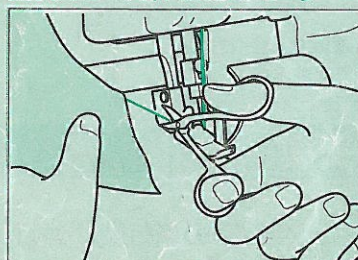
## 10 裁縫中に糸切れしたとき

### 1. 布地をはずします



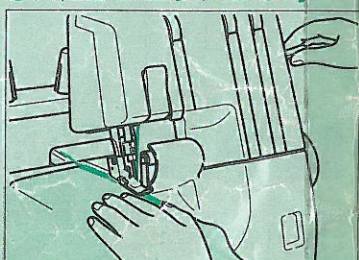
ミシンを低速にし、布地を回して外側へ導き、布押さえよりはずします。

### 2. 残りの糸を切ります



糸切れした糸を通し直します。  
※アンダーまたはオーバーラー糸が切れた場合は、針糸を針からはずし、切れた糸を通し直してください。

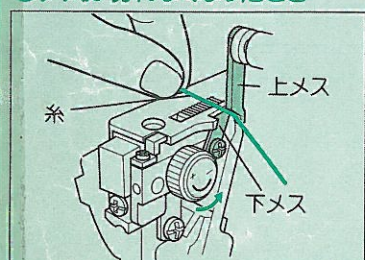
### 3. 布地をセットします



糸切れしたところより3cm~5cm前の部分を布押さえにセットし、前にぬった縫い目の上からぬいます。

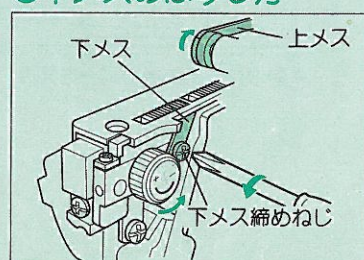
## 11 メスの交換

### ●メスが切れなくなったとき……



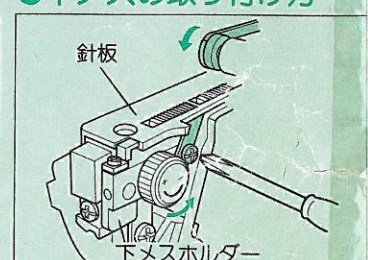
●メスの切れ味が悪いと縫い目がきたなくなり布地にしわがよります。  
●メスの切れ味の判断基準は、糸1本がよく切れることです。

### ●下メスのはずし方



上メスをたおし、下メス締めねじをはずして、下メスをはずします。

### ●下メスの取り付け方

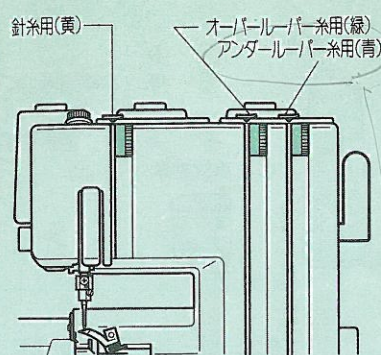
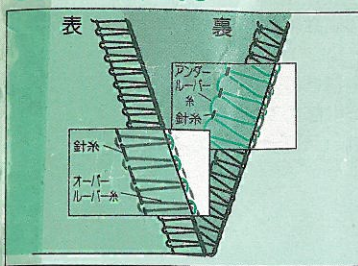


①新しい下メスを下メスホルダーへ挿入します。  
②針板の上面と下メスの刃を同じ高さにとそろえて固定します。  
③上メスをもとにもどします。

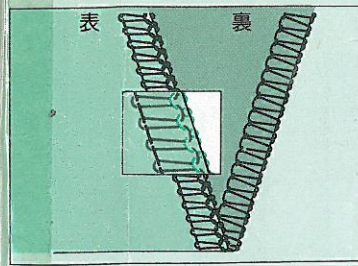
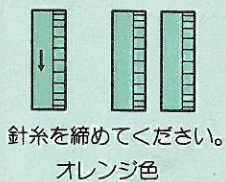
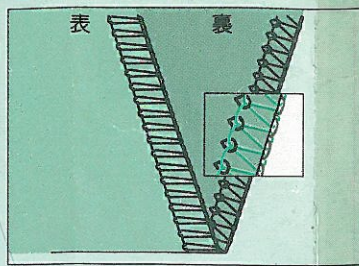
●下メスを替えたいときは…最寄りのプラザ販売店でお買い求めください。部品コード：X05007-001

●上メスを替えたいときは…最寄りのプラザ販売店にお申し付けください。(上メス交換・調整は有料)

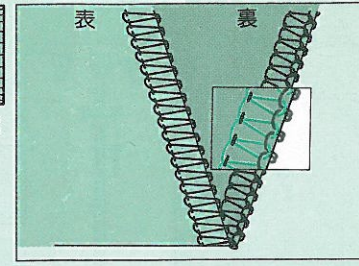
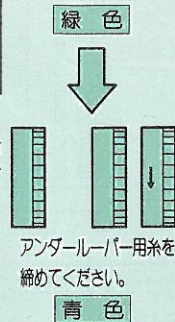
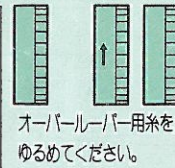
### 正しい糸調子



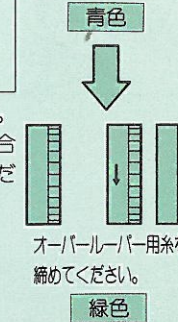
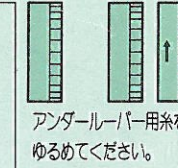
### こんなときには……



オーバーラー糸用をゆるめます。それでも正しい糸調子がとれない場合はアンダーラー糸用を締めてください。

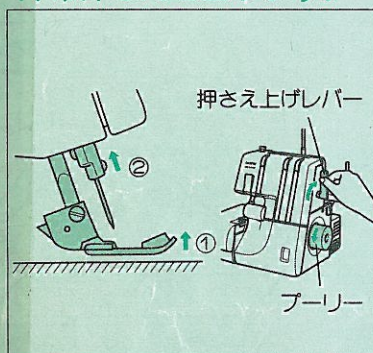


アンダーラー糸用をゆるめます。それでも正しい糸調子がとれない場合はオーバーラー糸用を締めてください。



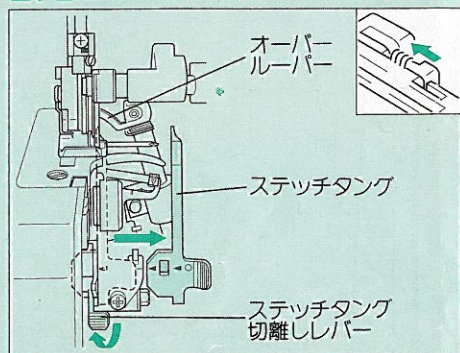
## 9 巻きぬい・細ロックぬい

### 1. 布押さえを上げます。



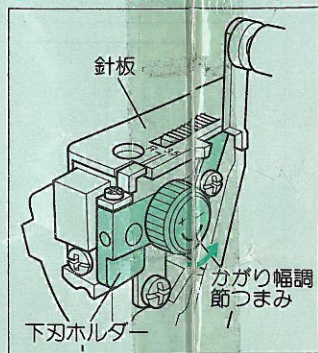
プーリーを回し、針を最上位にします。

### 2. 巻きぬい用ステッチに切り換えます。



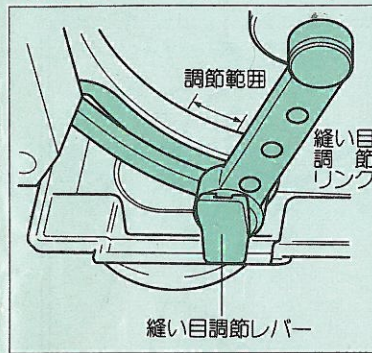
- ①前カバーを開けます。
- ②移動ステッチタンクにからんでいる糸をうしろへ引き外します。
- ③プーリーを回しオーバーラー糸を最下位にします。
- ④ステッチ切り離しレバーを押してステッチタンクを取り外します。

### 3. カット幅を調節します。



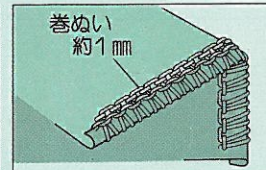
かがり幅調節つまみを矢印方向に回し、下刃ホルダーの矢印▲を針板の基線「R」に合わせます。

### 4. 縫い目ピッチを(R~2)にします。

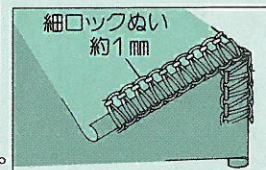


布板カバーを開け、縫い目調節リンクの▼印を、目盛(R~2)の範囲に合わせます。縫い目調節後、縫い目調節レバーを確実に締め、布板カバーを閉じます。

### 正しい糸調子

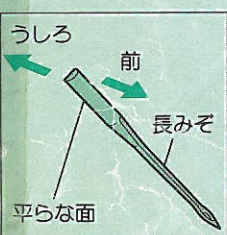


糸調子はアンダーラー糸(青)を締めて針糸(黄)の縫い目に寄せます。オーバーラー糸(緑)はウーリー糸を使用して下さい。必ず試しぬいをして糸調子を確認してからぬい始めて下さい。

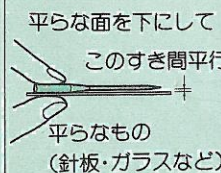


アンダーラー糸(青)とオーバーラー糸は布の端でからみます。糸調子は、巻きぬいと細ロックとは異なります。必ず試しぬいをして糸調子を確認してからぬい始めて下さい。

## 12 針の交換



### 正しい針の調べ方



ミシンの針は、HLX5(11番、14番)をご使用ください。(HAX1、11番、14番、16番もご使用できます)

### 取りはずし方

- 1) 電源スイッチを〈OFF〉にします。
- 2) プーリーを回し針を最上位にします。
- 3) 針締めねじをゆるめて、針を取りはずします。

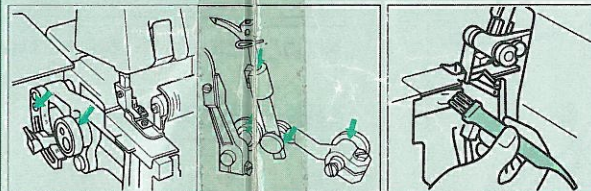
### ご注意

●針締めねじをゆるめるときは、針を落とさないように注意してください。

### 取り付け方

- 1) 電源スイッチを〈OFF〉にします。
- 2) プーリーを回し、針を最上位にします。
- 3) 針の平らな面をうしろにして、完全につかえるまで針を差し込みます。
- 4) 針締めねじを締め付けます。

## 13 注油とお手入れ



- 1か月に1~2回 ミシン油を注油してください。(毎日使用の場合は、1週間に1回注油してください。)
- 矢印の箇所にも1~2滴注油してください。

### ●モーターのカーボンブラシを取り替えるには……

- このミシンのモーターには、カーボンブラシが2個ついています。
  - 長くご使用いただくと、カーボンブラシが摩耗します。そのままお使いになりますと、モーター故障の原因になりますのでご注意ください。
- ※カーボンブラシの取り替えは、最寄りのブラザー販売店にお申し付けください。

### ●いつもきれいに……

かるい汚れは、やわらかい乾いた布でふいてください。ひどい汚れは中性洗剤を溶かした湯または水を浸した布でふき、次に湯または水に浸した布で洗剤をふき取ってください。

### ●ミシンの大敵

- ストーブやアイロンは近づけないでください。
- ベンジン・ガソリン・シンナーなどは絶対に使わないでください。
- 保管するときは、直射日光をさけてください。

## 14 仕様

項目	仕様
ぬい速度	毎分1500針
縫い目長さ(ピッチ)	2mm~4mm (標準 約3mm)
針棒ストローク	25mm
布押さえ	自由押さえ
布押さえ上昇量	5mm
(2段め)	(6mm)
かがり幅	標準 約3.5mm
使用ミシン針	HLX5...11番・14番 (HAX1...9番・11番・14番使用可能)
使用糸本数	3本
ミシン重量	6.5kg
モーター定格	電圧100V 50/60Hz